

誰もが住みやすい街 なごやへ



障害者の日常を知っていますか？

12/3(金)～9(木)は
障害者週間

名古屋市には、身体障害・知的障害・精神障害など、さまざまな障害のある方たちが暮らしています。障害者手帳を交付されている人数は、約12万人で人口の約5%にあたります。市では、障害福祉サービスの充実や障害者基幹相談支援センターの設置、「名古屋市障害のある人もない人も共に生きるための障害者差別解消推進条例」の制定など、共生社会の実現を目指してさまざまな取り組みを進めています。



名古屋市身体障害者福祉連合会会長

はし い まさ き

橋井 正喜さん

50代半ばまでは弱視、現在は全盲。人の顔の判断をするのは難しいです。

名前を言ってもらえないと誰だか認識できません

一人でいるときは、周りの状況や誰がいるのか分からないので困ることが多々あります。あいさつのみで名前を言ってもらえないと、誰だか認識できません。「私は誰か分かる？」と聞いてくる人には、試されているような気持ちになります。また、何も言わずに私の前をスーッと通り過ぎて別の方とお話をされると、存在を無視されたようで悲しい気持ちになります。移動の際、時々子どもたちに声を掛けられることがありますが、その際は温かい気持ちになり素直にうれしいです。

名古屋公式noteでは、橋井さんのコメント全文を紹介しています→



■コロナ禍での障害のある人の困りごとやエピソードを動画で紹介しています。

「ともに生きる～コロナ禍の障害者を知ってほしい」



第1話
重度障害者の妹に感謝



第8話
聴覚障害者は困っています



↑視聴はこちら

■障害者福祉についての関心・理解を深めるイベントを開催します。

「障害者週間」記念のつどい

映画の上映や講演会。申込方法など詳細は下記 **問合** へお問い合わせください。

日 時	12/5(日) 午後0:30～4:30	場 所	市公会堂 (昭和区鶴舞一丁目1-3)
人 数	先着250人程度	受 付	11/11(木)午前10:00～

障害について理解を深め、障害の有無によって分け隔てることなく、お互いの人格や個性を尊重し合いながら、共に支え合いましょう。

問合 「障害者週間」記念のつどい実行委員会 ☎ 682-0878 FAX 671-3124 **HP** www.kaigo-wel.city.nagoya.jp
(健康福祉局障害企画課 ☎ 972-2585 FAX 951-3999)